授業の録画方法

実際の授業を録画して、保護者に対する説明や Web サイト上に公開し PR 等に使用できます。 録画機能を利用できるのは<監視者>と<先生>のみです。







① 授業画面右下の『録画』ボタンをクリックします。

デスクトップ左上に録画ツール画面が表示されます。 開始ボタンをクリックすると録画が開始されます。



開始



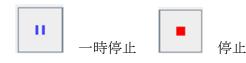
設定

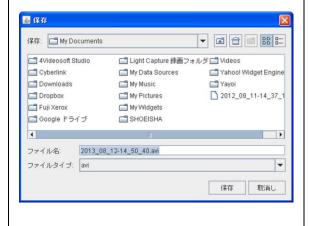
※設定画面で、フレームレート(1 秒間のコマ数)の変更や作業 /保存フォルダの選択ができます。





- ② 録画中、デスクトップ右下のタスクトレイの中に
 - (SOBA Recorder) アイコンが表示されます。 録画を中断もしくは停止するには、このアイコンを ダブルクリックします。





- ③ 停止をクリックすると、保存画面が表示されます。 保存場所・ファイル名を指定し [保存] をクリック します。
- ※録画操作を行ったパソコンのハードディスクに保存されます。 設定では A 映像+音声/B 映像のみ/C 音声のみの 3 パターン選択が可能、 $A \cdot B$ の場合 avi ファイル(圧縮)、C の場合 wav ファイル(無圧縮)形式で保存され、それぞれ Windows Media Player で再生できます。1 時間の録画/録音で、①②の場合約 2GB、③の場合約 120MBのファイルサイズになります。



〈注意点〉 録画の時間制限はありませんが、1時間を超えないようにしてください。 録画中はリアルタイムで処理を行うため、パソコンの CPU、メモリおよびディスクを 消費しますので、高性能で大容量ディスクを搭載したパソコンのご利用が不可欠です。 CPU の負荷が高すぎたり、ディスクの保存領域が確保されない場合には、録画が中断 したり、正常に保存できない恐れがあります。